



平成 28 年 8 月 4 日

各 位

上 場 会 社 名 中 央 魚 類 株 式 会 社  
 代 表 者 名 取 締 役 会 長 伊 藤 裕 康  
 (コード番号 8030 東証第二部)  
 問 合 せ 先 責 任 者 取 締 役 経 理 部 部 長 伊 妻 正 博  
 (TEL. 03-3541-2500)

(訂正・数値データ訂正) 「平成 29 年 3 月期第 1 四半期決算短信[日本基準](連結)」の一部訂正について

平成 28 年 7 月 28 日に公表いたしました「平成 29 年 3 月期 第 1 四半期決算短信[日本基準](連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも訂正開示いたします。

記

1. 訂正理由:平成 29 年 3 月期第 1 四半期において連結売上高と仕入高の相殺額に誤りがありました。

2. 訂正内容:

訂正箇所①

【サマリー情報】

1. 平成 29 年 3 月期第 1 四半期の連結業績(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

(1)連結経営成績(累計)

(百万円未満切捨て)

(訂正前)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29 年 3 月期第 1 四半期	<u>47,719</u>	<u>△2.5</u>	486	29.7	610	27.0	369	7.5
28 年 3 月期第 1 四半期	48,956	2.2	374	56.6	480	42.7	344	25.6

(注)包括利益 29 年 3 月期第 1 四半期 90 百万円(△89.1%) 28 年 3 月期第 1 四半期 829 百万円(48.8%)

(訂正後)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29 年 3 月期第 1 四半期	<u>47,676</u>	<u>△2.6</u>	486	29.7	610	27.0	369	7.5
28 年 3 月期第 1 四半期	48,956	2.2	374	56.6	480	42.7	344	25.6

(注)包括利益 29 年 3 月期第 1 四半期 90 百万円(△89.1%) 28 年 3 月期第 1 四半期 829 百万円(48.8%)

## 訂正箇所②

### 【2 ページ】

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

##### (1) 経営成績に関する説明

###### (訂正前)

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果により雇用情勢や設備投資に持ち直しの動きが見られましたが、円高や株価低迷、欧州など海外経済が先行き不透明となるなかで、4月に発生した熊本地震の影響で消費マインドが後退するなど景気停滞感が強まりました。

当社グループが主力事業を展開する水産物卸売市場業界は、春先から国産水産物の不安定な水揚げが続き、冷銀鮭やマグロ類などの輸入魚も供給が不調となったため売上高が前年を下回る結果となり、豊洲市場への移転を控えて、経営環境は一段と厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は 47,719百万円(前年同期比 2.5%減)となりましたが、売上総利益は利益率の向上により 2,772 百万円(前年同期比 13.4%増)となり、貸倒引当金繰入額の戻入の減少等はありませんでしたが、営業利益は 486 百万円(前年同期比 29.7%増)、経常利益は 610 百万円(前年同期比 27.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は 369 百万円(前年同期比 7.5%増)となりました。

###### (訂正後)

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果により雇用情勢や設備投資に持ち直しの動きが見られましたが、円高や株価低迷、欧州など海外経済が先行き不透明となるなかで、4月に発生した熊本地震の影響で消費マインドが後退するなど景気停滞感が強まりました。

当社グループが主力事業を展開する水産物卸売市場業界は、春先から国産水産物の不安定な水揚げが続き、冷銀鮭やマグロ類などの輸入魚も供給が不調となったため売上高が前年を下回る結果となり、豊洲市場への移転を控えて、経営環境は一段と厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は 47,676百万円(前年同期比 2.6%減)となりましたが、売上総利益は利益率の向上により 2,772 百万円(前年同期比 13.4%増)となり、貸倒引当金繰入額の戻入の減少等はありませんでしたが、営業利益は 486 百万円(前年同期比 29.7%増)、経常利益は 610 百万円(前年同期比 27.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は 369 百万円(前年同期比 7.5%増)となりました。

訂正箇所③

【5ページ】

3. 四半期連結財務諸表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	48,956	47,719
売上原価	46,511	44,946
売上総利益	2,444	2,772
販売費及び一般管理費	2,070	2,285
営業利益	374	486
営業外収益		
受取利息	4	0
受取配当金	84	115
その他	54	48
営業外収益合計	142	164
営業外費用		
支払利息	35	34
その他	1	5
営業外費用合計	36	40
経常利益	480	610
特別利益		
受取賠償金	11	5
受取保険金	1	—
投資有価証券売却益	22	—
その他	2	—
特別利益合計	38	5
税金等調整前四半期純利益	519	616
法人税等	143	177
四半期純利益	375	439
非支配株主に帰属する四半期純利益	31	69
親会社株主に帰属する四半期純利益	344	369

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	48,956	47,676
売上原価	46,511	44,903
売上総利益	2,444	2,772
販売費及び一般管理費	2,070	2,285
営業利益	374	486
営業外収益		
受取利息	4	0
受取配当金	84	115
その他	54	48
営業外収益合計	142	164
営業外費用		
支払利息	35	34
その他	1	5
営業外費用合計	36	40
経常利益	480	610
特別利益		
受取賠償金	11	5
受取保険金	1	—
投資有価証券売却益	22	—
その他	2	—
特別利益合計	38	5
税金等調整前四半期純利益	519	616
法人税等	143	177
四半期純利益	375	439
非支配株主に帰属する四半期純利益	31	69
親会社株主に帰属する四半期純利益	344	369

以上